

平成 25 年度

個性ある区づくり推進費

決 算 状 況

平成25年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

1 区分別総括

(単位:円)

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引	平成25年度歳入		
				予算	決算	差引
自主企画事業費	129,743,000	123,860,085	5,882,915	3,102,000	2,094,080	1,007,920
区庁舎・区民利用施設管理費	733,325,000	736,911,535	▲ 3,586,535	15,025,000	19,157,781	▲ 4,132,781
合 計	863,068,000	860,771,620	2,296,380	18,127,000	21,251,861	▲ 3,124,861

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引
重点推進施策 1 子育てに寄りそうまち	16,581,000	14,742,386	1,838,614
重点推進施策 2 安心していきいきと暮らせるまち	54,458,000	52,977,316	1,480,684
重点推進施策 3 地域の活力があふれるまち	52,360,000	50,333,170	2,026,830
重点推進施策 4 大切な環境を守り育むまち	6,344,000	5,807,213	536,787
合 計	129,743,000	123,860,085	5,882,915

(2) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引
区庁舎等管理費	157,391,000	154,096,411	3,294,589
土木事務所管理費	7,032,000	7,233,216	▲ 201,216
公会堂管理費	28,967,000	29,631,160	▲ 664,160
地区センター等管理費	205,164,000	205,739,872	▲ 575,872
青少年施設管理費 (こどもログハウス)	7,722,000	7,722,000	0
区民文化センター管理費	145,000,000	144,058,000	942,000
老人福祉センター管理費	35,652,000	35,652,000	0
コミュニティハウス管理費	74,307,000	74,307,000	0
区スポーツセンター管理費	32,202,000	35,956,854	▲ 3,754,854
区庁舎・区民利用施設修繕費	4,200,000	6,539,309	▲ 2,339,309
その他	35,688,000	35,975,713	▲ 287,713
合 計	733,325,000	736,911,535	▲ 3,586,535

平成25年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 体系別一覧 合計53事業 単位：円

事業名	予算額	決算額	差引	ページ
重点推進施策1 子育てに寄りそうまち【12事業】	16,581,000	14,742,386	1,838,614	
1 プレ子育て事業【拡充】	1,544,000	1,207,586	336,414	5
2 ワクワク子育て事業	2,041,000	1,997,715	43,285	5
3 オレンジ子育て事業【拡充・重点】	1,309,000	687,500	621,500	6
4 発達サポート事業	967,000	949,155	17,845	6
5 保育園子育てスマイル事業	719,000	577,891	141,109	8
6 ママパパ応援ホッとひといき事業	860,000	431,180	428,820	9
7 子育て支援ネットワーク事業	975,000	975,000	0	9
8 なるほど！予防接種啓発事業【新規】	190,000	120,452	69,548	9
9 1歳児の苗の教室	952,000	866,793	85,207	10
10 青葉区食育推進事業【拡充】	1,039,000	1,038,930	70	11
11 青少年育成事業	3,870,000	3,782,978	87,022	12
12 青葉区役所行政運営事業(子ども家庭支援課)	2,115,000	2,107,206	7,794	13
重点推進施策2 安心していきいきと暮らせるまち【21事業】	54,458,000	52,977,316	1,480,684	
1 青葉区防災の街づくり事業【重点】	6,571,000	7,720,099	▲ 1,149,099	13
2 災害時要援護者地域支えあい事業【拡充】	738,000	331,810	406,190	15
3 防災、知ろう！健康づくり事業	676,000	597,486	78,514	15
4 放置自転車・交通安全対策事業【拡充】	4,120,000	3,489,042	630,958	16
5 地域安全支援事業	1,920,000	1,670,093	249,907	17
6 がん検診普及啓発事業	2,135,000	1,159,638	975,362	18
7 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	1,392,000	1,331,579	60,421	19
8 障害者ふれあい事業	1,150,000	1,065,237	84,763	20
9 高齢者いきいき支援事業	1,088,000	825,011	262,989	21
10 施設におけるバリアフリー化推進事業	1,989,000	1,012,365	976,635	23
11 快適で衛生的な暮らしづくり事業	137,000	105,808	31,192	23
12 福祉保健センター情報紙発行事業	1,565,000	1,460,919	104,081	24
13 広聴推進事業・特別相談事業	3,262,000	3,150,670	111,330	25
14 郵便局による証明発行窓口サービスモデル事業	1,812,000	2,474,177	▲ 662,177	26
15 区民サービス向上事業	1,322,000	720,260	601,740	26
16 いごこちの良い公共施設づくり	1,400,000	3,660,840	▲ 2,260,840	27
17 消費生活推進事業	300,000	0	300,000	27
18 情報の福袋による情報発信力強化事業	450,000	210,860	239,140	28
19 外国人のための暮らしのガイド事業	197,000	196,980	20	28
20 青葉区統計要覧発行事業	185,000	189,580	▲ 4,580	28
21 青葉区役所行政運営事業(総務課、戸籍課、福祉保健センター)	22,049,000	21,604,862	444,138	29
重点推進施策3 地域の活力があふれるまち【16事業】	52,360,000	50,333,170	2,026,830	
1 商店街・中小企業地域貢献支援事業【拡充】	1,395,000	470,200	924,800	30
2 芸術文化振興事業	3,860,000	3,838,530	21,470	31
3 青葉区民まつり事業	4,547,000	4,326,239	220,761	33
4 地域スポーツ振興事業	5,029,000	5,822,601	▲ 793,601	34
5 街づくり推進事業【拡充】	3,655,000	3,678,863	▲ 23,863	35
6 区民活動支援センター事業	2,009,000	1,942,744	66,256	37
7 地域福祉保健推進事業【拡充・重点】	1,784,000	1,401,736	382,264	38
8 協働による地域力応援事業【拡充】	2,487,000	2,433,000	54,000	39
9 青葉みらい農くらぶ	1,471,000	876,484	594,516	39
10 区制20周年準備事業【新規】	500,000	1,728,838	▲ 1,228,838	42
11 メディアによる広報事業	6,281,000	6,187,350	93,650	43
12 広報よこほま青葉区版発行事業	10,710,000	10,524,057	185,943	44
13 青葉区ガイドブック事業	2,265,000	2,053,800	211,200	45
14 青葉区ホームページ作成事業	1,020,000	970,200	49,800	45
15 ポータルサイト情報提供事業	859,000	770,000	89,000	45
16 青葉区役所行政運営事業(区政推進課、地域振興課)	4,488,000	3,308,528	1,179,472	45
重点推進施策4 大切な環境を守り育むまち【4事業】	6,344,000	5,807,213	536,787	
1 「丘のエコハマ」省エネ大作戦事業	1,429,000	1,095,433	333,567	46
2 清潔できれいな街事業	2,310,000	2,246,389	63,611	48
3 花と緑があふれる街事業	1,043,000	1,044,640	▲ 1,640	49
4 3R推進事業	1,562,000	1,420,751	141,249	50
合計(53事業)	129,743,000	123,860,085	5,882,915	

※【重点】:重点政策事業 【新規】:新規事業 【拡充】:拡充事業

(説明)平成26年度予算では、25年度予算の区役所行政運営事業のうち、事務費を自主企画事業費から一般管理費へ計上しています。

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
重点推進施策 1 子育てに寄りそうまち	(決算) 14,742,386 円	
1 プレ子育て事業 拡充 こども家庭支援課	予 算	1,544,000 円
	決 算	1,207,586 円
	差 引	336,414 円
<p>(1) 両親教室（事業費：1,343） 初産の妊婦（妊娠7～9か月）とその夫を対象に、沐浴・妊婦体験などが行える講座を開催します。妊娠中から父親としての自覚と子育てに対する意識を高め、父親の育児参加を促すとともに、母親の育児不安の解消につなげます。 なお、25年度からは地域子育て支援拠点での開催も行います。妊娠期から地域とつながることで、産後の子育て支援へとつなげていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：平日開催12回／年（毎月開催） 休日開催9回／年 場所：福祉保健センター（平日） ピオラ市ケ地域ケアプラザ（休日） 地域子育て支援拠点ラフール（休日） <p>(2) AOB A不妊不育相談（事業費：192）＜新規＞ 不妊や不育で悩む相談者に対し、不妊カウンセラー（助産師）による相談を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 件数：2ケース／月 場所：福祉保健センター 	<p>(1) 両親教室 回数：21回 うち平日開催：12回 土曜日開催：3回 日曜日開催：6回 参加者：742人</p> <p>(2) AOB A不妊不育相談 件数：5ケース</p>	
2 ワクワク子育て事業 こども家庭支援課	予 算	2,041,000 円
	決 算	1,997,715 円
	差 引	43,285 円
<p>(1) 地域育児教室（事業費：1,175） 初めて子育てを経験する養育者・妊婦を対象に、月1回区内17会場にて専門職（保健師・助産師・小児科医等）による講話や指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：1回／月（8月、1月を除く）×17会場 場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内17会場 対象：原則として生後8か月までの子ども（第1子）とその養育者及び妊婦 <p>(2) 地域子育て情報提供（事業費：250） 区内の子育て情報と地図による情報提供を行うため、「子育てワクワクMAP」の改訂増刷を行い、窓口及び各関係機関に配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成部数：10,000部（3月発行） 	<p>(1) 地域育児教室 回数：170回 参加組数：延べ3,149組</p> <p>(2) 地域子育て情報提供 ワクワクMAP 3月発行 10,000部</p>	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(3) 赤ちゃん休憩室（事業費：400） 市営地下鉄あざみ野駅改札前の「あざみ野赤ちゃん休憩室」を、地域ボランティアとの協働により実施します。 ・開所時間：月曜から金曜（祝日含む・年末年始除く） 10時から16時まで</p> <p>(4) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：216） 乳幼児健診時の待合スペースにおいて、見守りの保育を行います。 ・回数：9回／月 ・場所：福祉保健センター</p>	<p>(3) 赤ちゃん休憩室 月曜から金曜（祝日含む） の10時から16時まで実施 平均利用数（推計） 15組／日</p> <p>(4) 乳幼児健診ふれあい見守り保育 乳幼児健診時に実施 回数：108回 利用者：7,771人 （乳幼児健診受診者数）</p>						
<p>3 オレンジ子育て事業 拡充 重点 こども家庭支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,309,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>687,500 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>621,500 円</td> </tr> </table>	予 算	1,309,000 円	決 算	687,500 円	差 引	621,500 円
予 算	1,309,000 円						
決 算	687,500 円						
差 引	621,500 円						
<p>(1) 養育支援親子訪問（事業費：1,075） 現状では虐待は見られないが、虐待のおそれがあり、養育にうまく対応できていない乳幼児等の養育者に対して、「青葉養育支援親子訪問員」（コアラ訪問員）が家庭訪問を行います。なお、訪問の導入にあたっては、看護職によるカンファレンスを実施します。 ・予算上の訪問回数上限：150件程度／年</p> <p>(2) 子育てこころの相談室（事業費：234）＜新規＞ 精神科による治療が望まれるが、治療をしない又は自己判断で治療を中断してしまう養育者に対し、心理士による個別カウンセリングを実施することで、養育者自身のこころの整理や医療機関につなげるなどのケース支援を行います。 ・件数：2ケース／月 ・場所：福祉保健センター</p>	<p>(1) 養育支援親子訪問 訪問回数 151回 ※こども青少年局よりEランク訪問を含む育児支援家庭訪問業務でアルバイト予算が配付</p> <p>(2) 子育てこころの相談室 件数：11ケース</p>						
<p>4 発達サポート事業 こども家庭支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>967,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>949,155 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>17,845 円</td> </tr> </table>	予 算	967,000 円	決 算	949,155 円	差 引	17,845 円
予 算	967,000 円						
決 算	949,155 円						
差 引	17,845 円						
<p>(1) 発達サポート教室（事業費：709） 育児に不安のある子どもや発達障害等の子どもとその保護者を対象に、親子遊び・交流・学習を通じて、不安を軽減し適切な対応ができるように支援します。 ・回数 8回×3コース</p>	<p>(1) 発達サポート教室 参加組数：42組 （内訳） 1コース：11組 2コース：16組 3コース：15組</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況
<p>(2) 子ども家庭支援相談（事業費：258）</p> <p>ア 相談窓口の周知 子ども家庭支援相談は、乳幼児から学童期・思春期まで幅広く相談に応じる窓口です。特に乳幼児健診終了後から就学前後の子どもとその保護者に向けた周知を図るため、青葉区独自のリーフレットを作成し、保育園、学校等の関係機関を通じて幅広く配布していきます。 ・作成部数：8,000部</p> <p>イ 公開講座 友達との会話が上手くいかず集団生活になじめない、自分の思ったとおりにならないとパニックになる等、子どもの日頃の行動に不安や悩みを抱えている保護者を対象に、外部講師による公開講座を開催します。 ・回数：2回/年 ・場所：区役所</p>	<p>(2) 子ども家庭支援相談</p> <p>ア 相談窓口の周知 案内リーフレット 2月発行 16,000部</p> <p>イ 公開講座 第1回：9月17日(火) 内容：「よい子」とは？「ちゃんと泣ける子」とは？子どもの感情の育ちについて 講師：東京学芸大学教育心理学講座 大河原美以教授 参加者：87人</p> <p>第2回：1月28日(火) 内容：「落ち着きのない子どもへの理解と対応」 講師：横浜市総合リハビリテーションセンター 作業療法士 松本 政悦 参加者：63人</p>

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>5 保育園子育てスマイル事業 こども家庭支援課</p>	予 算	719,000 円
	決 算	577,891 円
	差 引	141,109 円
<p>市立保育園が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を対象に、保育園や身近な公園などを会場として、様々な育児支援を実施します。</p> <p>(1) 子育て応援保育園（事業費：614） 「子育て応援保育園」へ登録した方に、保育園の部屋を開放して子育て中の方等が交流できる「ひだまり広場」や保育園の給食を無料で試食できる「無料給食体験」などの育児支援サービスを提供します。 保育のノウハウや乳幼児食作りの情報を提供することで、市立保育園が地域の身近な子育ての相談相手となります。</p> <p>ア ひだまり広場 子育て中の方等が交流できる場を提供し、保育士や地域のボランティアがサポートをします。 ・回数：年間 54 回 ・会場：市立保育園 6 園</p> <p>イ 無料給食体験 ・食数：年間 200 食 ・会場：市立保育園 6 園</p> <p>ウ 情報提供 ・育児支援だより：年 4 回発行</p> <p>(2) ふれあい給食（事業費：87） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。 ・提供：年間 150 食 ・会場：市立保育園 4 園</p> <p>(3) 青空おでかけパーク（事業費：18） 市立保育園が近隣の身近な公園を会場として、保育園の保育や遊び等を紹介します。 ・回数：15 回（3 公園×5 回） ・会場：3 公園</p>	<p>(1) 子育て応援保育園</p> <p>ア ひだまり広場 ・場所：市立保育園 6 園 ・回数：54 回 ・参加組数：580 組</p> <p>イ 無料給食体験 ・場所：市立保育園 6 園 ・食数：122 食</p> <p>ウ 情報提供 ・育児支援だより：4 回発行</p> <p>(2) ふれあい給食 ・場所：市立保育園 4 園 ・回数：28 回（94 食）</p> <p>(3) 青空おでかけパーク ・場所：3 公園 ・回数：12 回 （3 回雨天中止） ・参加組数：115 組</p>	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>6 ママパパ応援ホッとひといき事業 こども家庭支援課</p>	予 算	860,000 円
	決 算	431,180 円
	差 引	428,820 円
<p>「一時預かり」の利用者に対して、各施設の初回利用料を2時間分まで無料にする補助を行います。気軽に「一時預かり」の制度を利用してもらい利用を活性化することで、虐待などの不適切養育の減少や保育所の待機児童解消にもつなげていきます。</p> <p>・対象者：各施設における「一時預かり」初回利用者 ・補助内容：まーぶる利用者：300円/時間×2時間 ピノキオ利用者：300円/時間×2時間 はっぴい利用者：500円/時間×2時間</p>	<p>利用状況</p> <p>まーぶる利用者 266 人 ピノキオ利用者 126 人 はっぴい利用 98 人 計 490 人</p>	
<p>7 子育て支援ネットワーク事業 こども家庭支援課</p>	予 算	975,000 円
	決 算	975,000 円
	差 引	0 円
<p>地域における子育てネットワークの強化をするため、地域子育て支援拠点ラフールが各地域ケアプラザと連携し、地域における親子の居場所づくりを行う「出張ラフール」を実施します。</p> <p>具体的な実施内容については、各地域の特性を踏まえ、地域子育て支援拠点ラフールと各地域ケアプラザが検討し決定します。</p> <p>・回数 各地域ケアプラザ（11か所）×2回/年 ・内容（平成24年度参考）ミニ運動会、水遊びなど</p>	<p>11 地域ケアプラザにて各2回、 合計22回実施 参加者：延べ1,413人 内容：水遊び、おやつ作り、 親子ふれあいまつり</p>	
<p>8 なるほど！予防接種啓発事業 新規 福祉保健課</p>	予 算	190,000 円
	決 算	120,452 円
	差 引	69,548 円
<p>近年、予防接種の制度改正が毎年行われています。さらに、25年度には予防接種法の改正が見込まれ、3種類のワクチンの定期化、BCG接種年齢の延長、日本脳炎特例規定の対象者の範囲の追加が予定されています。市では、「予防接種のしおり」を配布しておりますが、区民からの問い合わせや相談が多いため、複雑化している予防接種を出生後早期から円滑に接種できるよう、妊娠前から啓発を行います。</p>		

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(1) 予防接種講演会（事業費：160） 上半期 1 回、下半期 1 回 正しい知識の獲得を目的に実施します。 対象：妊婦及び乳幼児（0 歳～3 歳程度）を持つ両親 内容：医師による予防接種の種類及び接種方法について</p> <p>(2) 予防接種チェックリスト配布（事業費：29） 接種忘れを防ぎ自己管理できるよう「チェックリスト」を作成、配布します。 作成部数 2,900 部</p>	<p>(1) 予防接種講演会 ア 上半期 1 回 ・実施日：7 月 18 日 ・参加者：38 人 イ 下半期 1 回 ・実施日 10 月 17 日 ・参加者：38 人 ウ 講演内容を動画配信開始</p> <p>(2) 予防接種チェックリスト 母子訪問事業等で配布 ・実施時期 7～3 月 ・作成・配布数：600 部</p>						
<p>9 1 歳児の歯の教室 福祉保健課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>952,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>866,793 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>85,207 円</td> </tr> </table>	予 算	952,000 円	決 算	866,793 円	差 引	85,207 円
予 算	952,000 円						
決 算	866,793 円						
差 引	85,207 円						
<p>幼児のう蝕予防に対する全般的な知識の普及を図ります。母子感染予防の観点から保護者のむし歯予測テストを実施するとともに歯みがき実習を行うことで、身近で実践的な教室を開催します。</p> <p>また、参加者にアンケート方式で乳幼児の歯科保健ニーズ調査を行い、今後の事業展開に役立てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 <ul style="list-style-type: none"> 区役所会場 : 年 10 回 地域ケアプラザ会場 : 年 5 回 子育て支援拠点ラフール : 年 1 回 ・地域への展開 <p>区役所会場の他、平成 23、24 年度に利用者数の多かったケアプラザ及び地域子育て支援拠点「ラフール」、並びに新規開設のたまプラザ地域ケアプラザに出前講座として展開していきます。</p> 	<p><実施状況> 教室開催 ・回数：20 回 ・参加者：499 組 998 人 (内訳) ア 区役所 ・回数 10 回 ・参加者 335 組 670 人 イ 地域ケアプラザ ・回数 9 回 (9 会場) ・参加者 151 組 302 人 ウ 子育て支援拠点ラフール ・回数 1 回 ・参加者 13 組 26 人</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況	
10 青葉区食育推進事業 拡充 福祉保健課	予 算	1,039,000 円
	決 算	1,038,930 円
	差 引	70 円
<p>横浜市食育推進計画を踏まえ、子どもの頃からの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。</p> <p>(1) 離乳食教室 (事業費：710) <拡充></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年 50 回 (隔週開催) (定員：各 30 組) ・実施会場：区役所 ・対象：離乳食期の乳児と保護者 ・実施内容：栄養講話、試食 <p>現状の 3 回食向け教室 (8～9 か月児対象) に加え、ニーズの多い 2 回食向け教室 (6～7 か月児対象) も新規で開催します。</p> <p>(2) 妊婦講座 (事業費：174)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年間 6 回 (定員：30 人) ・実施会場：区役所、地域ケアプラザ ・対象：初産の妊婦 ・実施内容：妊婦の栄養等の講話、離乳食の実習 <p>(3) 若年者向けの食育 (事業費：110)</p> <p>スーパーや学校等での啓発イベントを開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年間 2 回 (定員：200 人) ・対象：10 歳から 20 歳代を中心とした若年者 ・実施内容：啓発パネルの展示、体験企画 <p>(4) 地域栄養士研修会 (事業費：45)</p> <p>区内で従事している栄養士のスキルアップを図り、連携を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年間 3 回 ・対象：区内で従事している栄養士 ・実施内容：講演会、事例検討、情報共有 	<p>(1) 離乳食教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：50 回 ・参加者：969 組 6～7 か月：499 組 8～9 か月：470 組 <p>(2) 妊婦講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：6 回 ・参加者：88 組 123 人 <p>(3) 若年者向けの食育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：2 回 ・参加者：563 人 <p>ア たまプラザテラス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：6 月 1 日 ・参加者：386 人 <p>イ 桐蔭横浜大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：9 月 21 日 ・参加者：177 人 <p>(4) 地域栄養士研修会</p> <p>ア 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：1 回 (9 月) ・参加者：50 人 <p>イ 事例報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：2 回 (9、3 月) ・参加者：12 人 	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況	
<p>11 青少年育成事業 地域振興課</p>	予 算	3,870,000 円
	決 算	3,782,978 円
	差 引	87,022 円
<p>新しい住民が多く3世代同居等も少ないことから、青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を作ります。</p> <p>(1) 青少年健全育成支援事業 (事業費：150) 青少年育成に関わる方々に対し、青少年の置かれている現状などを知ってもらう講座・講演会を実施します。</p> <p>(2) 土曜塾 (事業費：270) 学校休業日や放課後を利用し、児童向けに体験活動および学習活動の場を提供する区内のボランティア団体の活動を支援します。</p> <p>(3) 青少年指導員支援事業 (事業費：1,870) 青少年の健全育成を目的として、市長から委嘱した青少年指導員による区内各地区のイベントの実施や夜間パトロールなどの活動を支援します。</p>	<p>(1) 青少年健全育成支援事業 ・講演会等のイベント開催 実施日：3月12日 参加者：30人</p> <p>(2) 土曜塾 実施回数：9事業 参加者：延べ約970人 実施内容：本の読み聞かせ 茶道教室など</p> <p>(3) 青少年指導員支援事業 ア 市内各イベントへの参加協力 通年、市内各所 イ 青少年指導員研修会 (ア) 青少年指導員研修会 実施日：5月18日 会場：くろがね青少年 野外活動センター 参加者：50人 (イ) 救急法講習会 実施日：7月6日 会 場：山内地区 センター 参加者：67人 ウ 全市一斉統一行動パト ロール 実施日：7月20日 エ 社会環境実態調査 実施時期：7～8月 オ 全市統一行動キャンペーン 実施日：11月10日 カ 広報紙発行 発行回数：2回 発行時期：7月、2月 印刷部数：各10,000部</p>	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(4) 学校・家庭・地域連携事業（事業費：1,440） 学校を中心として、PTA、地域住民が協力して実施する青少年の健全育成に向けた取り組みを支援します。</p> <p>(5) こども 110 番事業（事業費：140） 地域ぐるみで児童の安全を図るため、地域住民等にプレートを配布し、協力者を広めます。</p>	<p>(4) 学校・家庭・地域連携事業 ア 推進協議会 開催日：6月17日 会場：青葉区役所 イ 交流会 開催日：2月3日 会場：青葉区役所 参加者：学校長、PTA 教員計 93 人</p> <p>(5) こども 110 番事業 作成枚数：500 枚 <内訳> 新規申込枚数：253 枚 交換申込枚数：209 枚 予備枚数：38 枚 配布先：個人住宅、商店等 累計揭示枚数：3,946 枚</p>						
<p>12 青葉区役所行政運営事業（こども家庭支援課） こども家庭支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>2,115,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>2,107,206 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>7,794 円</td> </tr> </table>	予 算	2,115,000 円	決 算	2,107,206 円	差 引	7,794 円
予 算	2,115,000 円						
決 算	2,107,206 円						
差 引	7,794 円						
<p>こども家庭支援課で行っている業務についての経費を執行します。</p>							
<p>重点推進施策 2 安心していきいきと暮らせるまち (決算) 52,977,316 円</p>							
<p>1 青葉区防災の街づくり事業 重点 総務課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>6,571,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>7,720,099 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>▲1,149,099 円</td> </tr> </table>	予 算	6,571,000 円	決 算	7,720,099 円	差 引	▲1,149,099 円
予 算	6,571,000 円						
決 算	7,720,099 円						
差 引	▲1,149,099 円						
<p>青葉区防災計画の見直しを行い、新たな計画に基づき「災害に強い人づくり」、「医療救護等の対策」、「帰宅困難者対策」等に重点をおき、地域防災力の向上を目指します。 あわせて、「減災」を広く区民に周知するため、防災啓発活動を強化します。</p>							

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況
<p>(1) 職員向け防災訓練・研修の実施 (事業費：154) 状況付与型図上訓練等を実施し、区災害対策本部各班職員の災害発生時における対応能力及び防災意識の向上を図ります。 ・ 防災週間訓練：9月 ・ 防災とボランティア週間訓練：1月</p> <p>(2) 災害用対策備品等の充実 (事業費：4,714) 区防災倉庫の確保に向け予算を計上しましたが、市内部の調整により不用となることから、帰宅困難者対策、災害時医療対策等、新たな区防災計画に基づく取組の推進に充当して執行します。</p> <p>(3) 横浜防災ライセンス講習会 (事業費：403) 区独自の防災ライセンス講習会を開催し、人材の層を厚くしていきます。 ・ 講習会：3回</p> <p>(4) 防災啓発活動の実施 (事業費：1,300) ア 青葉区防災計画改訂版の作成 市の防災計画の見直しに伴い区の防災計画を改訂し、冊子を発行します。 ・ 冊子発行：6月 イ 青葉区防災マップの広報区版への掲載 毎年窓口で配布している防災マップを広報区版へ掲載し全区民への地域防災拠点等の周知を行います。 ・ 掲載時期：1月</p>	<p>(1) 職員向け防災訓練・研修の実施 ・ 区防災計画修正に伴う研修会 実施日：7月26、29、30日 ・ 防災週間訓練 8月30日状況付与型訓練実施 ・ 防災とボランティア週間訓練 実施日：1月17日</p> <p>(2) 災害用対策備品等の充実 ・ 災害時医療対策として、休日急患診療所の移転整備関連事業を執行 ・ 地域定点診療拠点へ防災物品を配備</p> <p>(3) 横浜防災ライセンス講習会 防災ライセンス講習会 市開催1回 10月27日 谷本小25人 区開催2回 12月14日 奈良小24人 2月1日 美しが丘小 30人</p> <p>(4) 防災啓発活動 ・ 区計画小冊子発行 6月1日運用開始 区ホームページに掲載 7月冊子配布開始 配布数計1,400冊 ・ 広報区版掲載 新たな区防災計画 7月号に掲載 防災マップ 1月掲載 ・ 区防災計画説明会 6月14日 防災拠点総会 6月28日 あおぼ街づくり 連絡協議会 7月27日 区民会議主催防 災講演会</p>

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>2 災害時要援護者地域支えあい事業 拡充 総務課、高齢・障害支援課、福祉保健課</p>	予 算	738,000 円
	決 算	331,810 円
	差 引	406,190 円
<p>災害発生時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方の安否確認や避難誘導などが、近隣の助け合いにより行えるよう、あらかじめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための仕組みづくりを支援します。</p> <p>なお、登録者には「支えあいカード」保管用のプラスチック筒「あんしん情報ボトル」を配布します。</p> <p>(1) 支えあいカードの広報普及 (438) ダイレクトメールの送付や広報あおばでの周知、チラシの配布等様々な方法で支えあいカード制度を広報普及します。 ・ダイレクトメール発送時期：1月上旬</p> <p>(2) あおば災害ネット説明会の開催 (300) <新規> 事業開始後5年が経過した「あおば災害ネット」について、要援護者の安否確認や避難支援等の担い手の中心となる自治会町内会を対象に説明会を開催し、取組事例の発表、課題の共有、制度の再周知を行い、共助の取組としての理解と推進を図ります。 ・説明会：7月</p>	(1) 支えあいカードの広報普及	・ダイレクトメール発送： 2月上旬1,868通 ・広報区版掲載：1月
	(2) あおば災害ネット説明会	・実施日：7月11日 ・場所：青葉公会堂 ・自治会長等 164人参加 ・田園調布学園大学 村井教授による講演、 青葉区及び瀬谷区での自治会取組み事例を発表
<p>3 防災、知ろう！健康づくり事業 福祉保健課</p>	予 算	676,000 円
	決 算	597,486 円
	差 引	78,514 円
<p>災害避難時における健康被害を最小限にとどめるよう、日頃から備える健康づくりについて、普及啓発を行います。</p> <p>(1) 教室の開催 (事業費：402) 高齢者や子育て世代の母親を中心に、口腔ケアに関する知識を啓発し、非常時に備えます。</p> <p>ア 口腔ケア教室 地域ケアプラザと共催し、3年かけて区内12会場の高齢者向けの口腔ケア教室を歯科医師会と共に実施します。</p> <p>イ 栄養教室 食生活等改善推進員を中心に地域で展開します。</p>	(1) 教室の開催 (ア、イ合計)	・回数：10回 ・参加者：384人

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(2) リーフレットの配布（事業費：274）</p> <p>ア 地区の防災訓練時、シニア大学、健康フェスティバル、その他区役所内で開催されている各種既存の事業等</p> <p>イ 乳幼児健診や地域の子育て教室、母親教室、母子手帳交付時等</p> <p>ウ その他防災拠点の研修等との連携</p> <p>エ ホームページ等へ掲載し、幅広く周知します。</p>	<p>(2) リーフレット等の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの配布：10,000部 ・パネルの配布：66枚 ・ポスターの配布：75枚 ・パネル展：228人 						
<p>4 放置自転車・交通安全対策事業 拡充 地域振興課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>4,120,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>3,489,042 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>630,958 円</td> </tr> </table>	予 算	4,120,000 円	決 算	3,489,042 円	差 引	630,958 円
予 算	4,120,000 円						
決 算	3,489,042 円						
差 引	630,958 円						
<p>参加体験型児童交通安全教育並びに高齢者交通安全講習等を実施します。また、駅周辺の自転車等の放置を防止するために「自転車等放置防止監視員」を配置します。</p> <p>(1) 児童交通安全教育推進事業（事業費：887） 区内の交通事故の減少のため、区内小学校において、安全な歩き方や自転車の乗り方等、参加体験型交通安全教室（こどもセーフティ・スクール）を5校で実施します。</p> <p>(2) 高齢者交通安全教育推進事業（事業費：519）＜新規＞ 区内の高齢者交通事故の減少のため、高齢者交通安全教室を実施します。</p> <p>(3) スクールゾーン対策協議会（事業費：2,061） 児童の登下校時の安全を守るために、通学路の危険個所の点検等を行う小学校のスクールゾーン協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。</p>	<p>(1) 参加体験型交通安全教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校5校（5～6月） （安全な歩き方・自転車の乗り方教室、ダミー人形を使用した巻き込み実験等を実施） ただし、1校は雨天のため内容を縮小し、屋内で実施 <p>(2) 高齢者交通安全教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室：1月28日 （青葉警察署による講話、交通安全啓発体操） <p>(3) スクールゾーン対策協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・32校：6～7月 ・路面標示の新設及び補修：40箇所 ・通学路児童見守り活動：随時 						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(4) 自転車等放置防止監視員配置（事業費：322） 区内に駅周辺に指定されている「自転車等放置禁止区域」内での放置台数の多い場所への放置防止監視員を配置し、放置自転車等の防止と駐輪場利用を促します。</p> <p>(5) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：331） 区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰と交通安全知識の向上を図ります。</p>	<p>(4) 自転車等放置防止監視員配置 ・主要な駅に早朝に配置して監視及び啓発を行います。 実施時期：2～3月 (15日分) (道路局自転車対策強化事業費7,067千円(117日分)と併せて執行)</p> <p>(5) 青葉区交通安全対策協議会 ・幹事会開催：2月10日 ・総会開催：3月13日 ・区内主要駅等で、各期交通安全運動に合わせ啓発キャンペーン実施：随時</p>						
<p>5 地域安全支援事業 地域振興課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,920,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,670,093 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>249,907 円</td> </tr> </table>	予 算	1,920,000 円	決 算	1,670,093 円	差 引	249,907 円
予 算	1,920,000 円						
決 算	1,670,093 円						
差 引	249,907 円						
<p>地域の自主防犯組織の活動が継続して行われるよう、地域や学校・商店街等が連携して行う自主的な防犯活動への支援を行い、区民及び地域並びに区役所、警察、防犯団体が一体となって安全・安心な街づくりを推進します。</p> <p>(1) 自主的防犯活動団体への支援（事業費：1,397） 自治会・町内会や学校・商店街等で行っている自主防犯活動団体に対し、防犯パトロールに必要な防犯啓発物品（ベスト・腕章・のぼり旗等）の物的支援を行います。</p> <p>(2) 地域防犯活動への支援の充実（事業費：238） 地域における安全・安心なまちづくりを推進するために青色パトロールカー活動団体等を支援し、連携した啓発活動や防犯広報を進めます。 また、隣接する他都市と連携した防犯活動を行っている団体等に対して、効率的・効果的な防犯活動や広報活動、防犯物品等の支援を行います。</p>	<p>(1) 自主的防犯活動団体への支援 活動を行っている自主防犯活動団体に対し、防犯グッズ等の支給：通年 ・防犯ベスト 250 枚 ・腕章 90 枚 ・防犯のぼり旗 400 枚 等</p> <p>(2) 区民の防犯意識向上に向けた啓発と地域防犯活動への支援の充実 ・自治会掲示板や区民利用施設への防犯チラシの掲出や防犯PRグッズを活用しての啓発の実施 ・青色回転灯搭載車用広報テープの作成</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(3) 情報交換会等の開催（事業費：285） 警察や防犯協会、区役所、関係機関、地域等との情報交換を深め、連携を強めます また、警察や関係機関の協力を得て、自治会町内会や各種団体で、地域防犯講話開催等を開催します。 さらに犯罪状況や対策などの情報などの地域への提供を通じて、地域の防犯意識の高揚をはかるとともに、地域に即した効果的な防犯対策の構築を行います。</p>	<p>・町田市など、隣接する他都市との合同防犯活動等に対し、警察と連携して支援を実施</p> <p>(3) 情報交換会等の開催 地域も含めた情報共有を図り、効果的な防犯対策を推進するため、警察や防犯協会等の関係機関と密な情報交換を実施</p>						
<p>6 がん検診普及啓発事業 福祉保健課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>2,135,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,159,638 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>975,362 円</td> </tr> </table>	予 算	2,135,000 円	決 算	1,159,638 円	差 引	975,362 円
予 算	2,135,000 円						
決 算	1,159,638 円						
差 引	975,362 円						
<p>がん検診（子宮頸がん・乳がん・大腸がんを対象）の受診を促すよう啓発に取り組みます。</p> <p>(1) がん検診の啓発事業（事業費：1,935） 子宮頸がん・乳がん・大腸がんを対象に、保健活動推進員等区内団体や民間企業（スーパー、コンビニエンスストア、スポーツクラブ等）と協働し、ポスターの掲示や、チラシの配布等を行います。</p> <p>ア 個別勧奨 区内若年層の女性（女性がん検診無料クーポン対象者）に個別通知し、受診勧奨を行います。特定健診対象者に大腸がん検診の個別受診勧奨を行います。</p> <p>イ 受診率の把握 区民意識調査やはがきアンケートでがん検診の実態調査を行います。</p> <p>ウ その他 健康フェスティバルや地域の行事等での啓発を行います。</p>	<p>(1) がん検診の啓発事業</p> <p>ア 個別勧奨 健康福祉局が行ったため実施不要</p> <p>イ 受診率の把握 ・区民意識調査でがん検診受診の把握（6月） ・アンケート：10,246件（有効回答数：959件）（10～11月）</p> <p>ウ その他啓発活動 ・たまプラーザテラスイベント ・実施日：5月31日 ・参加者：190人 ・民間企業、スポーツジム等へのチラシの配布：1,400枚</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況						
<p>(2) 大学生による出前保健教室（事業費：200） 横浜市立大学（看護学生）等と協力し、「子宮頸がん・性感染症」をテーマに、対等な立場や同じ価値観をもつ年齢の近い大学生が出前保健教室を行い、正しい情報・予防接種や知識を共有します。 実施対象：区内高校生、大学生及びPTA など</p>	<p>・子宮頸がん、乳がん検診チラシの改訂（7月） 印刷：大腸がん1万部 子宮頸がん2万部 乳がん2万部</p> <p>(2) 大学生による出前保健教室 ・ミニミニ健康フェスティバル ・実施日：6月1日 ・参加者：386人</p>						
<p>7 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,392,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,331,579 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>60,421 円</td> </tr> </table>	予 算	1,392,000 円	決 算	1,331,579 円	差 引	60,421 円
予 算	1,392,000 円						
決 算	1,331,579 円						
差 引	60,421 円						
<p>区民が若い世代から健康づくりに取り組むことで生活習慣病を予防できるよう支援します。 啓発事業やイベントを通じ、区民の健康に関する意識を高め、生活習慣病等の予防につなげます。</p> <p>(1) 健康フェスティバル（事業費：1,192） 区内の公衆衛生関係団体等による健康啓発イベントを「区民まつり」に合せて開催します。</p> <p>ア 実施時期 平成 25 年 11 月 3 日（祝）</p> <p>イ 会場 青葉スポーツセンターほか</p> <p>ウ 実施内容 健康相談、各種測定、クイズ、パネル展示など</p> <p>(2) ウォーキング普及啓発事業（事業費：150） 保健活動推進員を中心に、区民の生活習慣病予防の取組として運動習慣の定着を目的に、地区ウォーキング事業を開催します。またウォーキング研修を開催して、保健活動推進員の育成を図ります。</p>	<p>(1) 健康フェスティバル ア 実行委員会 ・実施日：7月25日 イ 健康フェスティバル ・実施日：11月3日 ・参加者：5,476人</p> <p>(2) ウォーキング普及啓発事業 ・保健活動推進員向けウォーキング研修会 ・回数：3回 ・実施日： 5月24日、6月14日、 6月28日 ・健康福祉局100万人の健康づくり推進事業「歩こう！キャンペーン」との連携（地区ウォーキングでノベルティグッズを配布4～8月） ・ウォーキングで健康づくり ・回数 2回 ・時期 10月、11月</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況							
<p>(3) 熱中症予防事業（事業費：50） 区民の熱中症予防に取り組みます。 ア 啓発チラシを作成し、民生委員、保健活動推進員、地域包括支援センター等に配付します。 イ 広報掲載及び地域イベント等で、啓発を行います。</p>	<p>(3) 熱中症予防事業 ア ちらし作成と配布 作成・配布部数：3,000部 （6月） イ 啓発記事広報掲載 （7月）</p>							
<p>8 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,150,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,065,237 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>84,763 円</td> </tr> </table>		予 算	1,150,000 円	決 算	1,065,237 円	差 引	84,763 円
予 算	1,150,000 円							
決 算	1,065,237 円							
差 引	84,763 円							
<p>地域による支え合いの充実及び障害者の社会参加を支援するため、障害者とボランティア・区民が一緒になって事業を進め、「障害者レクリエーション大会」や「ふれあい農園」を実施します。</p> <p>また、精神疾患を対象とした支援を要する方の増加に伴い、病気への理解や支援制度等の周知を図るために、当事者及び家族等支援者を対象とした講演会を実施します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） ・実施時期：通年 ・農園所在地：下谷本 ・収穫祭：8月 ・芋煮会：12月 ・交流会：3月</p> <p>(2) 障害者交流レクリエーション大会（ふれあい運動会）（事業費：326） ・実施時期：10月 ・会場：青葉スポーツセンター ・参加人数：250人</p> <p>(3) 精神障害福祉普及啓発事業（事業費：684） ・実施時期：年2回（9月、2月） ・実施方法：生活支援センター運営法人へ委託により実施</p>	<p>(1) ふれあい農園 ・時期：通年 ・農園所在地：下谷本 ・収穫祭 ・実施日：8月1日 ・会場：ピオラ市ヶ尾地域ケアプラザ ・参加者：90人 ・芋煮会 ・実施日：12月12日 ・会場：青葉台地域ケアプラザ ・参加者：73人</p> <p>(2) 障害者交流レクリエーション大会（ふれあい運動会） ・実施時期：10月18日実施 ・会場：青葉スポーツセンター ・参加者：256人</p> <p>(3) 精神障害福祉普及啓発事業 ・10月19日加藤明理先生 会場：アートフォーラムあざみ野 参加者：100人 ・1月13日名越康文先生 会場：青葉公会堂 参加者：598人 ・実施方法：生活支援センター運営法人への委託により実施</p>							

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>9 高齢者いきいき支援事業 高齢・障害支援課、福祉保健課</p>	予 算	1,088,000 円
	決 算	825,011 円
	差 引	262,989 円
<p>高齢者の生きがいがづくりや仲間づくりを推進するため、交流イベント等の生きがいがづくり事業を実施します。また、ひとり暮らし高齢者等への訪問・見守り活動に対して支援を行います。</p> <p>さらに、青葉区の高齢者と介護者の方々がいきいきと地域の中で生活できるよう、介護者支援などに取り組みます。</p> <p>(1) 高齢者いきがづくり事業（事業費：414）</p> <p>ア シニア社交ダンスの集い 高齢者による社交ダンスの集いを、関係団体との協働により開催します。 ・実施時期：10 月 ・実施場所：青葉スポーツセンター ・参加人数：400 人程度</p> <p>イ シニアいきいき芸能大会 高齢者による踊り、詩吟、コーラス等の練習成果発表会を、関係団体との協働により実施します。 ・実施時期：11 月 ・実施場所：青葉公会堂 ・出演者数：50 組 200 人程度</p> <p>ウ おじいちゃん・おばあちゃんのあったか講座 高齢者世代が趣味や生活を通じてこれまで培った技術や技能、特技などを、様々な世代に伝える「場」を提供することにより、老人クラブ活動の認知度を高めます。 ・実施方法：青葉区老人クラブ連合会への委託 ・実施回数：2 回程度</p> <p>エ ふれあい作品展 高齢者や障害のある方による絵画・書道・写真・手工芸・生け花等の作品の展示会を開催します。 ・実施時期：11 月 ・実施場所：区役所 1 階区民ホール ・出品予定数：200 点程度</p>	<p>(1) 高齢者いきがづくり事業</p> <p>ア シニア社交ダンスの集い 実施日：10 月 2 日 会場：青葉スポーツセンター 参加者：292 人</p> <p>イ シニアいきいき芸能大会 実施日：11 月 23 日 会場：青葉公会堂 出演者：47 組 170 人</p> <p>ウ おじいちゃん・おばあちゃんのあったか講座 《シニア対小・中学生の対戦！囲碁・将棋大会》 実施日：8 月 20 日 会場：区役所 3 階会議室 参加者：60 歳以上区民 18 人 区内小中学生 26 人 《シニア室内スポーツ大会》 実施日：2 月 10 日 会場：青葉スポーツセンター 参加者：60 歳以上区民 94 人</p> <p>エ ふれあい作品展 実施日：11 月 26～29 日 会場：区役所 1 階区民ホール 出品：199 点</p>	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況
<p>(2) ふれあい見守り事業（事業費：197） 概ね 70 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を地区の民生委員が中心に、保健活動推進員等と共に、訪問などによる見守り活動を行います。</p> <p>(3) 高齢者あんしん生活支援事業（事業費：477） ア「あおば福祉保健サービスガイド」の作成 介護保険外サービスや区独自事業等を一冊にしたガイドを作成し、高齢者や介護者に必要な情報をわかりやすく提供することにより、制度等の理解を促進し、適切なサービス利用に繋がります。 ・発行部数：4,600 部（8 月発行） イ 「介護者のつどい」の開催 介護者が安心して介護を続けられるよう支援し、介護者負担の軽減を図るために、「介護者のつどい」を開催します。より多くの介護者が参加しやすいように、地域ケアプラザ等、区内各地で開催します。 ・実施回数 約 50～60 回（通年実施） ・会場：地域ケアプラザ等 12 か所 ウ 徘徊ネットワークづくり事業 認知症等による徘徊高齢者の早期発見のために、地域包括支援センター、警察署、交通機関等とのネットワークを構築し、徘徊時に情報提供と発見依頼を行います。（平成 20 年 3 月から運用しています。） エ 福祉介護用品貸し出し事業 高齢者や障害者等の在宅生活支援のため、車椅子等の介護用品を無料で貸し出します。地域包括支援センター及び区社会福祉協議会と連携し実施します。 主な貸出品目：車椅子、シャワーチェア、介護体験グッズ、介護体験ビデオ等 貸出期間：1 か月（通年実施）</p>	<p>(2) ふれあい見守り事業 ・見守り活動の実施 対象世帯数 1,533 世帯 ・地区代表者連絡会 実施日：6 月 25 日 1 月 23 日 ・全体研修会 実施日：7 月 5 日 内容：「遺品整理」から見える地域の見守りの大切さ 参加者：300 人</p> <p>(3) 高齢者あんしん生活支援事業 ア「あおば福祉保健サービスガイド」の作成 ・発行時期：8 月 ・発行部数：3,400 部 イ「介護者のつどい」の開催 ・場所：地域ケアプラザ等 12 か所 (内訳) 地域ケアプラザ：11 か所 特別養護老人ホーム：1 か所 ・回数：年間 51 回実施 ウ 徘徊ネットワークづくり事業 ・25 年度新規登録者数：27 人 ・平成 26 年 3 月 31 日現在登録者数：107 人 エ 福祉介護用品貸し出し事業 ・4 月から通年実施 年間貸出件数：191 件（主なもの） ・車いす：130 件 ・シルバー体験セット：37 件</p>

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況	
<p>10 施設におけるバリアフリー化推進事業 地域振興課</p>	予 算	1,989,000 円
	決 算	1,012,365 円
	差 引	976,635 円
<p>誰もが利用しやすい区民利用施設となるよう、区民から要望が多く寄せられるトイレの環境を整備します。</p> <p><コミュニティハウスのトイレ洋式化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・桂台コミュニティハウス 和式トイレを洋式シャワートイレに変更します。 ア 男子トイレ 2基 イ 女子トイレ 2基 ・青葉台コミュニティハウス 和式トイレを洋式シャワートイレに変更します。 女子トイレ 3基 	<p>入札を2回実施したが不成立となったため、桂台コミュニティハウスのみ見積もり合わせで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桂台コミュニティハウス 施工時期：3月 内容：男子トイレ1基 女子トイレ1基 	
<p>11 快適で衛生的な暮らしづくり事業 生活衛生課</p>	予 算	137,000 円
	決 算	105,808 円
	差 引	31,192 円
<p>日常生活に密着した、食品、居住環境、医薬品、ペットなどについて、事業者への監視指導や検査を徹底するとともに、区民等へのタイムリーな情報提供や啓発に取り組みます。</p> <p>(1) 食品衛生関係普及啓発 (事業費：42)</p> <p>区内飲食店等での食中毒防止のため、飲食店等の食品衛生責任者向け講習会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月 	<p>(1) 食品衛生関係普及啓発</p> <p>ア 食品衛生責任者講習会 実施日：6月24～27日 受講者：257人 場所：区役所会議室</p> <p>イ その他食品衛生・感染症等講習会 時期：4月～ 平成26年3月 回数：14回 受講者：1844人 場所：区役所会議室 等</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン 実施日：8月1日 参加者：750人 場所：たまプラーザ</p>	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況						
<p>(2) 動物の適正飼育推進 (事業費：85) 公園等で犬の放し飼いなどの注意喚起のパトロールを行います。また、猫の飼い方教室を実施します。 ア 公園等での啓発 ・実施時期：7月から10月</p> <p>イ 猫の飼い方教室 ・実施時期：12月</p> <p>(3) 動物の適正飼育推進 (事業費：10) ア アシナガバチ駆除機材の貸出し 区民が自らアシナガバチの駆除を行うときに、駆除機材の貸出し等を行います。 イ 住まいのネズミとムシ展の開催 区民から相談の多いネズミ・昆虫等の生態等を知っていただき、駆除・防除方法についての啓発を行います。 ・実施時期：6月</p>	<p>(2) 動物の適正飼育推進</p> <p>ア 公園等での啓発 (ア)犬のしつけ方教室 実施日：5月25日 6月29日 場所：谷本公園 鴨志田公園 参加者：11人 12人 (イ)巡回指導 実施日：7月10日 場所：あかね台第一公園</p> <p>イ 猫の飼い方教室 2月15日 ※大雪のため中止</p> <p>(3) 動物の適正飼育推進 (はち、ねずみ、昆虫等防除啓発) ア 駆除機材貸出：通年 貸出件数 18件 イ 啓発パネル展 実施時期：6月27日 ～7月5日 場所：区役所1階区民ホール</p>						
<p>12 福祉保健センター情報紙発行事業 福祉保健課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,565,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,460,919 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>104,081 円</td> </tr> </table>	予 算	1,565,000 円	決 算	1,460,919 円	差 引	104,081 円
予 算	1,565,000 円						
決 算	1,460,919 円						
差 引	104,081 円						
<p>福祉保健センターの実施する各事業の日程等を掲載した「福祉保健センターからのお知らせ」(タブロイド判：4ページ)を作成し、全世帯に配布するとともに、区役所窓口、地区センター、地域ケアプラザ等で配布します。 また、国際交流ラウンジの協力を得て4か国語による外国語版(40ページ)をあわせて作成します。</p> <p>(1) 日本語版 (事業費：1,285) ・発行時期：3月 ・作成部数：約135,000部 ・発行回数：年1回</p>	<p>(1) 日本語版「福祉保健センターからのお知らせ」 ・広報よこはま青葉区版に折り込みで発行 ・発行 3月 ・作成部数 137,200部</p>						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況						
<p>(2) 外国語版 (事業費：280)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語、中国語、ハングル、スペイン語の併記 ・発行時期：3月 ・作成部数：950部 ・発行回数：年1回 	<p>(2) 外国語版「福祉保健センターからのお知らせ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行 3月 ・発行部数 950部 						
<p>13 広聴推進事業・特別相談事業 区政推進課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>3,262,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>3,150,670 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>111,330 円</td> </tr> </table>	予 算	3,262,000 円	決 算	3,150,670 円	差 引	111,330 円
予 算	3,262,000 円						
決 算	3,150,670 円						
差 引	111,330 円						
<p>区民から寄せられた提案を市政・区政の運営に役立てるため、区民会議活動の支援や「市民からの提案」などの広聴事業を実施します。 相談事業を実施し区民が抱える様々な問題を解決する一助とします。</p> <p>(1) 広聴事業の推進 (事業費：541) 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区民会議ニュースの発行：年2回 イ 区民のつどいの開催 ウ 区民会議公開講座の開催 等 <p>(2) 特別相談事業 (事業費：2,721)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 法律相談 (弁護士、毎週火・水曜日、年101回) イ 司法書士相談 (司法書士、毎月第1金曜日、年10回) ウ 税務相談 (税理士、毎月第4木曜日、年10回 ※2・3月を除く) 	<p>(1) 広聴事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区民会議ニュース <ul style="list-style-type: none"> ・発行：9月・2月 (年2回) イ 区民のつどい <ul style="list-style-type: none"> 「プラチナ世代 これからの青葉区を考える」 ・実施日：3月29日 参加者：40人 ウ 公開講座 (年2回) <ul style="list-style-type: none"> 「災害弱者を地域で守る」 ・実施日：7月27日 参加者：60人 「あなたは大地震が来てもだいじょうぶですか？」 ・実施日：2月16日 参加者：50人 <p>(2) 特別相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 法律相談：101回開催 827人 イ 司法書士相談：10回開催 57人 ウ 税務相談：10回開催 79人 						

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容 (事業費：千円)	決算状況																
<p>14 郵便局による証明発行窓口サービスモデル事業 戸籍課</p>	予 算	1,812,000 円															
	決 算	2,474,177 円															
	差 引	▲662,177 円															
<p>平成 20 年 1 月から開始した区内 2 か所の郵便局（青葉台・奈良）での住民票等の証明発行サービスについて、利用実績が好調であるため、区民に身近な場所でのサービスとして引き続き実施します。</p> <table border="0" data-bbox="223 667 718 840"> <tr> <td>取扱件数</td> <td>21 年度実績</td> <td>4,620 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>22 年度実績</td> <td>6,159 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23 年度実績</td> <td>7,398 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>24 年度実績</td> <td>7,461 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25 年度予定</td> <td>8,000 件</td> </tr> </table>	取扱件数	21 年度実績	4,620 件		22 年度実績	6,159 件		23 年度実績	7,398 件		24 年度実績	7,461 件		25 年度予定	8,000 件	<p>25 年度取扱件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青葉台 8,723 件 ・奈良 2,310 件 合 計 11,033 件 <p>25 年度はニーサ（少額投資非課税制度）の影響により住民票の取扱が大幅に増加</p>	
取扱件数	21 年度実績	4,620 件															
	22 年度実績	6,159 件															
	23 年度実績	7,398 件															
	24 年度実績	7,461 件															
	25 年度予定	8,000 件															
<p>15 区民サービス向上事業 総務課</p>	予 算	1,322,000 円															
	決 算	720,260 円															
	差 引	601,740 円															
<p>窓口サービスを維持し、向上させ、職員の正しい人権意識を醸成するために、今後も、定期的かつ継続的に研修等を実施します。</p> <p>また、平成23年度から実施している、各課CSリーダーによる取組を引続き実施します</p> <p>(1) 接遇研修、CSリーダー研修等 (事業費：1,197)</p> <p>ア 接遇研修 親切、丁寧な窓口サービスを維持、継続していくため、外部講師による接遇研修を実施します。 ・実施時期：6月から8月</p> <p>イ CSリーダー研修 引続き、各課からCSリーダーを選出し、各課の実情に応じた窓口サービス向上のための取組を実施します。 ・実施時期：6月から3月</p> <p>(2) 人権啓発講演会 (事業費：125) 青葉区民、青葉区職員を対象とした人権啓発講演会を実施します。 ・実施時期：2月</p>	<p>所管業務のプロとして職員を育成します。また、区民サービス満足度をさらに向上させます。</p> <p>(1) 接遇研修、CSリーダー研修等</p> <p>ア 接遇研修 ・実施時期：8月 ・場所：区役所 ・対象：青葉区在籍奇数年目の職員 (参加者約 260 人) ・実施回数：基礎研修 3 回 フォロー研修 3 回</p> <p>イ CSリーダー研修 ・時期：8月から3月 ・場所：区役所 ・対象：各課のCSリーダー</p> <p>(2) 人権啓発講演会 ・時期：2月 ・場所：区役所会議室 ・対象：区民、市職員</p>																

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>16 いごこちの良い公共施設づくり 総務課</p>	予 算	1,400,000 円
	決 算	3,660,840 円
	差 引	▲2,260,840 円
<p>区庁舎・区民利用施設が利用者にとって「いごこちの良い場所」となるよう、案内表示や待合スペース等の充実を図ります。また、窓口での待ち時間を有効に活用できるよう検討を進めていきます。</p> <p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉保健センター総合案内の表示改善 ・戸籍課で導入している窓口の待ち人数が携帯電話で確認できるシステム等の本格導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・保険年金課窓口混雑状況システム導入（2月） ・こども家庭支援課窓口発券機導入（2月） ・障害者用誘導マーク改修（3月） ・福祉保健センター案内板設置（8月） ・降雪時環境対策物品備蓄（3月） 	
<p>17 消費生活推進事業 地域振興課</p>		予 算
	決 算	0 円
	差 引	300,000 円
<p>消費生活推進員がグループに分かれ、悪質商法、インターネットトラブル、食品安全等のテーマを設けて、消費者被害未然防止のための自主的な学習を行います。さらに、消費生活に関する諸問題について取り組み、知識を深める活動を支援します。</p> <p>年度末には、その知識を一般区民に広く周知し、区民の安全で快適な消費生活の推進を図るために、公開セミナーを開催します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センター等を通じたチラシ・ポスターによる啓発（月1回） ・消費生活公開セミナーの開催 テーマ：健康食品等の送り付け商法について 講師：横浜市消費生活総合センター相談員 実施日：2月28日 会 場：山内地区センター 参加者：21人（自治会役員等） ・身近な消費トラブルについての相談・講座について各地域ケアプラザや民生委員等において実施。被害防止の呼び掛けを展開。 	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
<p>18 情報の福袋による情報発信力強化事業 戸籍課</p>	予 算	450,000 円
	決 算	210,860 円
	差 引	239,140 円
<p>市外・区外からの転入者などに、タイムリーな地域の情報やイベント情報などを提供し、地域の活動やイベントへの参加を通じて、新たに青葉区に住む方の郷土意識の醸成を目指しています。 平成 24 年度から社会福祉法人（上半期 2 法人、下半期 2 法人）に袋詰めを委託しています。 【封入物】 ようこそ青葉区へ・青葉区ガイドブック・青葉区ガイドマップ 防災マップ・横浜市暮らしのガイド・青葉区の自治会町内会加入のご案内・ごみと資源物の分け方出し方・ごみと資源物の収集日一覧表・福祉保健センターからのお知らせなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期は田園工芸・ネバーランド青葉に委託、下半期は青葉の風・アトリエ木の実に委託 ・封入作業：月 1 回× 2 	
<p>19 外国人のための暮らしのガイド事業 戸籍課</p>	予 算	197,000 円
	決 算	196,980 円
	差 引	20 円
<p>青葉区の人口の約 1% を占める外国籍住民に行政や暮らしの情報を提供するために、国際交流ラウンジと連携し各国の言葉によるガイドブックを発行し、配布します。 作成言語 英語・中国語・ハングル・スペイン語・タガログ語・やさしい日本語 記事内容 毎日の生活・転入の手続き・相談窓口など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記事内容等の検討 ・発行時期：1 月 ・平成 25 年度版下作成は全言語印刷・HP 対応 英語・中国語・ハングル コピー・HP 対応 スペイン語・タガログ語・やさしい日本語 	
<p>20 青葉区統計要覧発行事業 総務課</p>	予 算	185,000 円
	決 算	189,580 円
	差 引	▲4,580 円
<p>青葉区の最新の統計データを掲載した青葉区統計要覧「なるほどあおば 2013」を作成・発行します。 「なるほどあおば 2013」（事業費：180） ・掲載内容：データで見る青葉区（統計資料） ・作成部数：1,800 部（7 月発行）</p>	<p>青葉区統計要覧 「なるほどあおば 2013」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の見直し・編集時期：9 月～10 月 ・発行時期：11 月 ホームページの更新 ・時期：11 月 	

平成 25 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費 決算状況

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	決算状況	
21 青葉区役所行政運営事業（総務課、戸籍課、福祉保健センター分） 総務課、戸籍課、福祉保健課、生活衛生課、高齢・障害支援課、保護課、保険年金課	予 算	22,049,000 円
	決 算	21,604,862 円
	差 引	444,138 円
戸籍課住民登録事務、民生委員・児童委員事業、老人クラブ助成事業、障害者支援関連事業、介護扶助事務など、区役所各課で行っている業務についての経費を執行します。		